

とおちっ子

十市小学校だより第37号

令和7年2月12日

文責 藤川 尚司

前週は猛烈に寒い日が続きました。最低気温が0度を下回り、雪もちらつきました。日本海側ではこれまでにないような積雪があり、生活に大きな影響が出たようです。今週からは少し寒さが和らぐとのことですが、あたたかい春が待ち遠しいですね。

ところで、どんなに寒い朝も、石土池で羽を休めるたくさんの鴨たちは、群れをつくって東の方へと校舎の上を羽ばたいていきます。きりっとした朝の空気の中を、キュッキュという羽音を残して飛び去る群れは、十市ならではの光景だと思って、毎朝眺めています。



十市っ子発表会

2月5日(水)は、本年度最後の十市っ子発表会でした。最後を締めくくったのは、5年生と6年生です。

最初は、5年生が合奏「君の瞳に恋してる」を披露してくれました。とてもリズムカルな合奏で、何だか自然と体が右へ左へと揺れていました。きっと保護者の皆さんも、ノリのいい音楽に引きこまれたことだと思います。特に私などは、ちょうど80年代のポップスでよく聞いていましたから、若かりし頃を彷彿としました。うれしい曲のチョイスでした。

続いて6年生は合唱「3月9日」、合奏「ラデツキー行進曲」を聞かせてくれました。美しいハーモニーと、力強い合奏は、さすが6年生とうならされました。合唱では高音部と低音部がとてよく重なり合い、合奏では打楽器のテンポよい響きと他の楽器が見事に調和して、素晴らしい音楽を届けてくれました。

今回の発表に向けて、5年生と6年生は冬休みから準備を進めていました。練習の成果が十分に発揮された発表でした。素敵な発表をしてくれた上級生の皆さん、ありがとうございました。



防災下校

2月5日(水)に、登下校路の危険箇所の確認と、登下校時に災害が発生した場合を想定して、防災下校を行いました。

全校の子どもたちが、登下校の方向が同じ班ごとに集合しました。この班は、1学期の集団下校訓練の際に編成したのですが、あらためて自己紹介をしあって、帰る方向が同じ仲間同士の顔と名前を確認しました。

その後、実際に下校をしたのですが、道中の途中で危険箇所を確認し合います。その企画は、5年生が考えてくれました。フリップを使って説明したり、クイズ形式で確かめ合ったり、班ごとに工夫して、その班の登下校経路の安全確保についての話題を提示してくれました。

今回の防災下校は、5年生が中心になって進めてくれました。班の引率から企画まで、次の十市小学校を担うリーダーとなるにふさわしい活躍をしてくれました。ありがとう、5年生。

